



# 櫛紅葉 (はぜもみじ)

発行：令和5年10月16日(月) (文責) 校長 田中 克三



カラー版は学校ホームページでご覧になれます。QRコードはこちら→

## この旅で学んだこと、経験したことを生かす



R5.9.13～15 3年関西修学旅行

報告が遅くなりましたが、9月13日(水)～15日(金)の日程で、3年生の修学旅行(関西方面)を実施しました。生徒有志の実行委員が事前準備から旅行期間中の集団行動の企画・運営を担当。スムーズな進行で、楽しい思い出・絆づくりのサポートをしてくれました。

1日目は、歴史ある奈良の地へ。薬師寺や大仏のある東大寺を訪れました。「学生時代に学んだこと、経験したことを生かすか無駄にするかは自分次第」——薬師寺での法話の言葉は、生徒の胸にどのように届いたのでしょうか。



実行委員による出発式



薬師寺での法話



鹿せんべい食べる?



ケガで車いすの友人をサポート



みんなで食べる夕食は最高!

2日目は、京都市内の自主研修。季節外れの暑さの中、外国人も含め観光客が増加し、ごった返す京都市内に戸惑い・ハプニングの連続…予定通り回れなかった班が多かったようです。最後は到着期限時刻に間に合わず、へとへとで帰ってきた班も…それも思い出です。

最終日は大阪。海遊館で悠々と泳ぐ魚たちに癒された後、天保山マーケットプレイスで名物を頬張り、お土産を一気買い。3年生の笑顔を沢山見ることができ、充実した3日間を過ごすことができました。

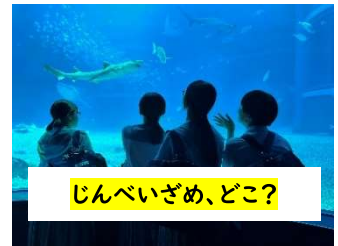


ホテルで同宿だった赤ちゃんの誕生日をみんなでお祝い



おみくじ何やった?

外国人観光客にインタビュー



じんべいざめ、どこ?

## 友達のよさを見つけた2日間



R5.9.20,21 1年宿泊訓練

1年生は、9月20日、21日の2日間で、波戸岬少年自然の家へ宿泊訓練に行きました。雨模様になる天気予報だったため心配されましたが、ウォークラリーやキャンプファイヤー、洋上カッター訓練といった屋外でのメニューもすべて予定通り実施することができ、充実した2日間となりました。

中学校で「訓練」と名のついた学校行事はまさにこの「宿泊訓練」だけ。受け身で参加すると何かを教え込まれるということになるのですが、そこは何事も前向きな1年生。プログラムを消化するごとに周りの友達のよさに気づき、協力することの大切さや集団の中の振る舞い方についても学び、一回り成長して中原中学校に戻って来てくれました。

幻想的な炎に包まれた特別な夜



みんなで声を合わせて…



地図を頼りに、いざ!

# 地元でお世話になりました

～ R5.9.13～15 職場体験学習 ～

2年生は、9月13日～15日の日程で、職場体験学習を実施しました。

4年ぶりの実施ということで、受け入れ事業所開拓は0からのスタートでしたが、コミュニティ・スクールの活動としてその部分を担っていただき、多くの事業所に快く受け入れを承諾していただきました。

当日は中原校区内を中心とした24事業所において、2年生60名が体験活動に参加。多くの生徒がそこで働く人の思いや姿勢を目の当たりにし、働くことの意義や大変さを実感したことと思います。

この経験が今後、自分の進む道を選択する一つのきっかけになることでしょう。未来ある2年生のために御協力いただき、ありがとうございました。



催される県大会への出場を決めました。

続いて行われた男子の部では、中盤後続チームに逆転される苦しい展開。最終区の追い上げおなしく地区3位に終わり、惜しくも昨年に続く県大会出場はなりませんでした。しかし、1区の鶴田虎志朗さんと6区の兒坂幸太郎さんが区間2位と力走し、見どころの多いレースとなりました。

これまでサポートに回ったメンバーを含め、選手たちは約1ヶ月早朝及び放課後の走り込み、タイムトライアル等を積み重ねてきました。

コミュニティ・スクールの活動の一環で、体育科の教員に加えて西寒水区の柳澤保徳さんも毎回練習に駆け付けられ、選手の練習をサポートしていただきました。

結果に関わらず、そのつ  
ながらと一人一人の努力  
はきっとこれからの学校  
生活にも役立つ財産にな  
ると思います。



## なかばるコミュニティの人⑤

やなぎさわ

やすのり

柳澤 保徳さん



陸上を始めたのは三養基高校に進学してから。中学時代はテニス部だったが、当時の高校にはなく、迷っていたところを陸上部顧問の恩師に誘われた。めきめきと力をつけ、専門種目の400Mでは県で1位となり、全国大会に出場した。駅伝にも借り出され、2・3年時には連続で区間賞を獲得した。

卒業後、日本大学に進学。

順調に競技生活を送っていた大学2年の時、父親が亡くなり、競技を辞めざるを得なくなった。地元の家族や仲間からは帰って来いと言われたが、気持ちを切り替え、大学卒業は歯を食いしばって勝ち取った。

陸上との再会は、地元で就職した後、県内一周駅伝のコーチを依頼されたことから。以来、陸上連盟主催の大会審判なども含め40年以上携わっている。

陸上の魅力は何と言っても練習次第で自分の記録を更新したり、大会で上位に入賞したりできるところ。「陸上でなくてもいいから、高校までは何かの部活動に打ち込んで欲しいですね。きっと成長に繋がります。」襷をつなぎ走る生徒の姿を見つめる眼は最後まで温かかった。



## 女子チーム県大会出場！

～R5.10.5 三養基・神埼地区駅伝大会～

10月5日(木)、三養基・神埼地区の中体連駅伝大会が吉野ヶ里歴史公園内コースで行われました。女子の部では、1区の大津くるみさんが区間2位の快走で好スタートを切り、その後のメンバーも粘りの力走を見せてくれました。

三養基地区で2位となり、11月10日(金)に開

